

大野一心

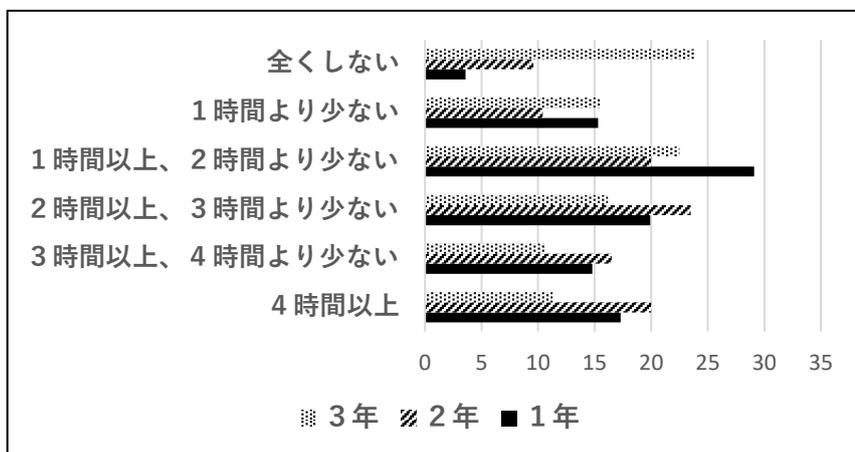
NO.17

令和4年9月2日（金） 文責：校長 諸熊 修一

家庭学習アンケートの結果

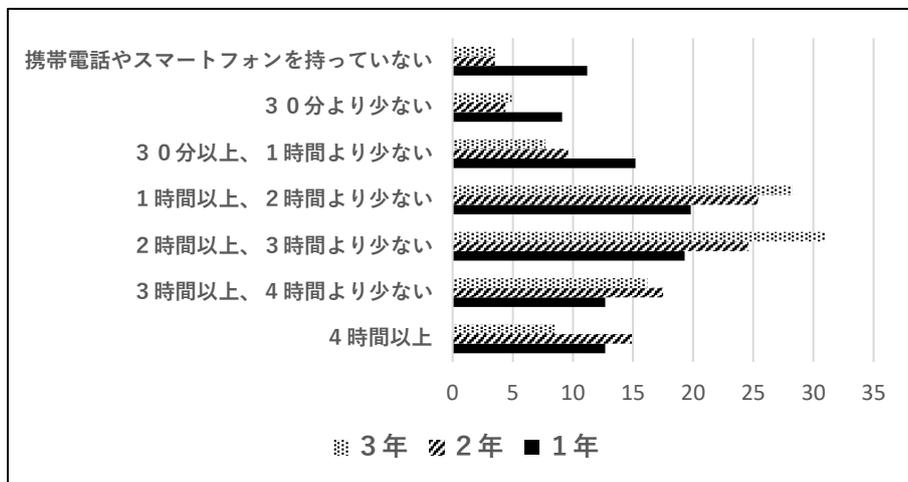
前号（16号）でお知らせしたとおり、全校生徒対象に家庭学習アンケートを実施しました。前号では「普段の家庭学習の状況」しかお知らせできませんでしたので、他の設問の主な結果をお知らせします。ご家庭でもぜひ話題にしていただけたらと思います。（グラフ内の数値は%です）

普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか？



普段のテレビゲームの時間の設問です。2年生では「4時間以上」という生徒が約5人に一人という結果です。逆に3年生では「全くしない」という生徒が約5人に一人という結果でした。3年生の「全くしない」という生徒の割合が私の予想よりも高かったことは驚きました。

普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで SNS や動画視聴などをしますか（携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間やゲームをする時間を除く）

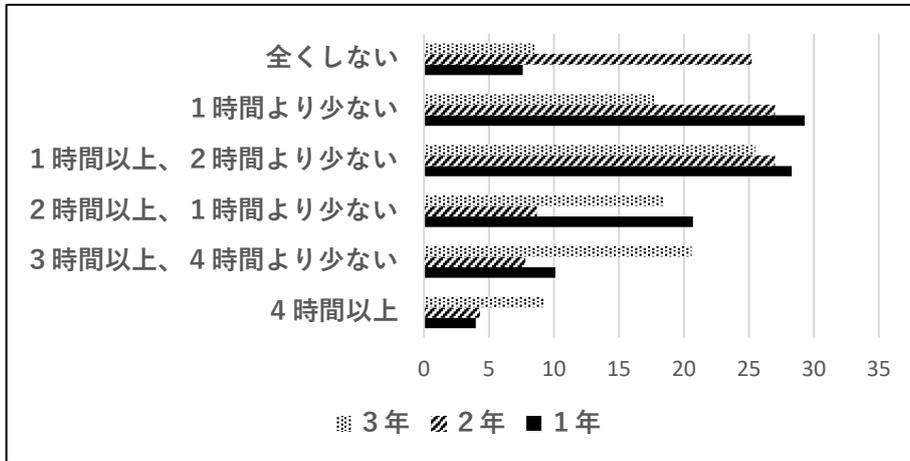


普段の SNS や動画視聴の時間の設問です。どの学年も1時間以上3時間未満の割合が一番多い結果でした。4時間以上視聴している生徒は1年生では12.7%。2年生では14.9%。3年生では8.5%いました。



（裏面へ）

土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や 家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)



学校が休みの日の家庭学習の時間です。「1時間未満」の生徒が1年生では36.9%。2年生では52.2%。3年生では26.2%という結果でした。前号でお知らせした「普段の日の家庭学習の時間」と同じような傾向です。3年生は、「3時間以上」の生徒の割合が29.8%で、約3人に一人が休日は3時間以上家庭学習に取り組んでいます。

進路指導担当の大川先生が発行されている「あなたの進路通信」(第6号)に以下のような記事がありました。

「東北大学の川島教授の研究結果から「2時間以上勉強しながらスマホを4時間以上使っている子」の平均点が「30分未満しか勉強していないけれどスマホを使わない子」の平均点よりも低いという結果が出ています。せっかく勉強しても、スマホを使う時間が長ければ、勉強した時間が無駄になってしまうこともあるようです。」

まさしくそのとおりだと思います。ぜひ、これまでのスマホ等の使用や家庭学習の在り方を見直して、2学期以降過ごしてほしいと思います。「やればできる!」「これまでの家庭学習+30分」



【校長のひとこと】

夏の全国高校野球選手権大会で仙台育英高校が優勝しました。全国的にも話題になりましたが、試合直後の須江監督のヒーローインタビューでの第一声は「宮城のみなさん、東北のみなさん、おめでとうございます!」でした。最後は「すべての高校生の努力のたまものが、ただただ最後、僕たちがここに立ったというだけなので、ぜひ全国の高校生に拍手してもらえたらと思います。」で締めくくられました。

もし、私が須江監督の立場だったら、まずは「厳しい練習にも耐えて、よく頑張ってくれました」など、自分のチームの子どもたちのことをほめると思います。それに対して須江監督は、ふるさとの方々や全国の球児たちに向けてのメッセージでした。

その言葉を聞いていて、私は鳥肌が立つような感動を覚えました。須江監督と私の年齢は20歳近く違いますが、爪の垢(あか)でも煎(せん)じて飲みたいものです。私もそういう視野が持てるように努力していきたいなと思いました。

